



組合消防マスコットマーク  
“りゅうじんくん”

# 広域消防

# おおず

第  
118  
号

2023.4

構成市町  
大洲市  
内子町



深々と降る雪の中、愛媛県指定文化財の麟鳳閣で地元の大洲市消防団新谷分団と大洲消防署本署とが合同で、1月29日（日）に火災防ぎょ訓練をしました。火災のときの消防団と消防署との連携強化を図るとともに、文化財を愛護する意識を高めました。

大洲地区広域消防事務組合  
ホームページから、申請・  
届出の様式をダウンロード  
できます。

<http://ozu119.jp/>

# シリーズ わが町の消防団! No.60

## 安全な活動と今後の課題

内子町消防団五十崎方面隊 隊長 船田辰雄



西日本豪雨災害時の小田川での活動



近隣市町消防団合同の大規模山林火災防ぎょ訓練

災害現場において私たち幹部の任務は、現場指揮はもとより、第一に団員の安全管理です。

しかし、災害現場では全ての団員に目が行き届かないのが現状です。日頃の訓練等を通して、安全な活動を周知徹底していくしかありません。最も重要な安全管理について、幹部の意志統一を図るため、定期的な意見交換会を開催しています。

特に気になることは、大規模災害のときの近隣市町消防団との協力体制です。あの西日本豪雨災害では、小田川の氾濫に出動しましたが、大洲市を流れる肱川

の様子全く分からない中での災害活動は、とても不安でした。また、八幡浜市での大規模山林火災防ぎょ訓練に参加したとき、土地勘のないところでの活動や他市町消防団との連携は、極めて難しいものでした。

内子町と他市町との正確で迅速な情報網を築くことと、他市町消防団との交流を深めることが、喫緊の今後の課題であると強く感じました。

有事の際には、自分の命、団員の命を守るために、安全管理の徹底をします。そして、住民の生命と財産を守れるように務めます。

## 消防出初式

大洲市は3月5日(日)に五郎大橋上流河川敷グラウンドで、内子町は2月19日(日)に内子町共生館で、消防出初式を盛大に開催しました。

大洲市と内子町ともに、**ビシッ**と整列した消防団員は、頼もしく感じました。住民の安心安全のために、今年もよろしくお願いします。



大洲市消防出初式



内子町消防出初式

# ちびっ子 防火パレード

## 認定こども園 愛媛帝京幼稚園



認定こども園愛媛帝京幼稚園が、昨年11月18日(金)に秋季火災予防運動の一環として、ちびっ子防火パレードをしました。

年長組園児47人と先生8人の55人が、DCM大洲店からオズメッセまで「戸締り用心、火の用心」と、かわいくて大きな掛け声と音楽に合わせて拍子木を打ち鳴らしながら、一生懸命の防火パレードでした。

とても火災予防になりました。

「か〜わいい〜」「元気じゃねえ」「ご苦労さま〜」これらの声は、国道を走る車の方や沿道の方々からの温かい言葉です。盛大な拍手も、たくさんいただきました。

元気いっぱいの防火パレードを終えた園児は、「僕たち、私たちは、絶対に火遊びはしません。」と、声高らかに防火宣言をして、かわいく記念写真に納まりました。

火災予防の呼びかけとともに、園児たちのかわいい笑顔をたくさん振りまきました。



## 火災

# 令和4年 火災 救急 概況

## 救急

大洲市23件 内子町10件 **枯草焼き** 原因トップ

1日 **9.5件** 救急出動

令和4年の大洲市と内子町の火災件数は33件(前年比4件増)で、その内建物火災は14件(前年比3件減)でした。建物火災は減りましたが、林野火災や田畑、河川等の火災が前年比で7件増えました。

損害額は、約9,391万円(前年比約2,720万円増)でした。(損害額は、速報値です。)

出火原因は、枯れ草焼きが最も多く6件でした。枯れ草焼きが原因の火災は、空気が乾燥する2月から5月にかけて多く発生します。特に、風の強い日には枯草焼きを控えて、火災を起こさないようにしましょう。

令和4年の大洲市と内子町の救急出動件数は3,447件(前年比360件増)、搬送人員は3,248人(前年比319人増)でした。

救急出動件数と搬送人員ともに、過去最高でした。65歳以上の方の搬送割合は73.6%(前年比0.3%増)でした。

1日当たりの救急出動件数は、約9.5件で前年と比べて約1.0件増えました。

救急車には限りがあります。尊い命を救うために、救急車を適正に利用しましょう。

市町別	火災種別				合計	
	建物	林野	車両	その他		
大洲市	大洲	4	3		7	14
	長浜	3	1	1	3	8
	肱川					0
	河辺		1			1
内子町	内子	4	1		1	6
	五十崎	1				1
	小田	2			1	3
合計	14	6	1	12		33

市町別	出動件数	搬送人員	
大洲市	大洲	2,020	1,917
	長浜	398	376
	肱川	114	107
	河辺	42	39
内子町	内子	519	486
	五十崎	220	206
	小田	130	116
管轄外	4	1	
合計	3,447	3,248	

# カメラリポート



1月26日(木)31日(火) 2月2日(木)

大洲消防署川上支署は、大洲市役所肱川支所と河辺支所と合同で、文化財の立入検査をしました。その文化財は、肱川町の小藪温泉と河辺町の虚空蔵菩薩堂、月窓公の降龍墨絵です。写真は、虚空蔵菩薩堂で検査をしている様子です。



12月4日(日)

大洲消防署長浜支署は、豊茂地区自主防災訓練に立会いました。災害想定救助方法やロープワーク、火災想定煙体験等に住民33人が参加しました。写真は、人が倒壊物の下敷きという想定で、住民が協力して救助している様子です。



11月24日(木)、25日(金)

消防本部予防課は、消防本部会議室で火災調査研修をしました。研修に参加した30人の若手消防職員は、消防職員であり講師の増田順一専門員の講義を、真剣に学びました。若手消防職員の火災調査技術が、向上したと思います。



11月11日(金)

内子消防署小田出張所と小田小学校少年消防クラブの5、6年生16人が、道の駅小田の郷せせらぎで、防火を呼びかけました。クラブ員手作りの防火しおりやパンフレットを、紅葉目当ての県内外からの来客者に手渡し、喜ばれました。



11月1日(火)~4日(金)

大洲市立図書館で、大洲市と内子町の小学生から募集した防火ポスター全作品108点を展示しました。防火ポスターの募集と展示は、小学生が防火意識を高めることを目的に、恒例行事として消防本部予防課が実施しています。



10月25日(火)

内子消防署本署は、内子小学校の「学校防災教育実践モデル事業」に協力して「起震車体験」と「煙体験ハウス」の体験型防災教育をしました。315人の児童は、大地震や火災のときの対応について、一生懸命学びました。



救急病院案内 (0893) 24-7000		
曜日	病院	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893) 24-2151
水	昼間 加戸病院 (08:30~17:30)	(0893) 44-5500
	夜間 喜多医師会病院 (17:30~08:30)	(0893) 25-0535
木	昼間 大洲記念病院 (08:30~17:30)	(0893) 25-2022
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211
金・土	大洲中央病院	(0893) 24-4551
日	昼間 大洲中央病院 (08:30~18:00)	(0893) 24-4551
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211

※ 当直病院の交替(水・木・日曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。病院受診の際には、当直病院へお問合せください。

大洲喜多休日夜間急患センター	
診療科目	「内科」 初期救急
診療時間	平日・土曜 午後7時~午後10時 日曜・祝日 午前9時~午後6時 日曜(夜間) 午後7時~午後10時 (詳しくは、大洲市ホームページをご覧ください。)
電話番号	(0893) 23-1156

令和5年4月発行 発行編集 大洲地区広域消防事務組合 〒795-0012 大洲市大洲1034-4

代表 24-0119 大洲消防署本署 24-0119  
 総務課 24-2666 同上 長浜支署 52-0119  
 予防課 24-2667 同上 川上支署 34-2851  
 警防課 24-2668 内子消防署本署 43-0119  
 同上 小田出張所 0892-52-3292  
 ホームページ <http://ozu119.jp/>